

令和5年度（県央教育事務所）不祥事ゼロプログラムの検証等

○ 課題・目標別実施結果

課 題	目 標	実施結果と目標の達成状況
①法令遵守意識の向上(法令の遵守、服務規律の徹底)	職員行動指針の徹底を図り、併せて公務外非行の発生を未然に防止する。	<ul style="list-style-type: none"> ・年度当初から機会をとらえ県職員行動指針の確認を行い、職員として公務内外を問わず、常に高い倫理感を持ち、自身の行動を律し、不祥事（わいせつ事案等）防止を徹底する意識を向上させてきた。 ・令和5年7月4日の所属職員全員を対象にした所内会議において、「不祥事」のとらえを再確認し、改その防止のために必要な行動について改めて考える研修を実施した。
②職場のハラスメントの防止	パワハラ、セクハラ、マタハラ等の発生を未然に防止する。	<ul style="list-style-type: none"> ・年度当初から機会をとらえ県職員行動指針の確認を行った。 ・令和5年12月27日の所属職員全員を対象にした所内会議において、職場の様々なハラスメントの内容を理解し、その防止について意識を高める研修を実施した。
③個人情報等の管理、情報セキュリティ対策（パスワードの設定、誤廃棄防止）	電子データのみならず、各種名簿、給与情報、臨時的任用職員等の登録諸書類の個人情報管理やその破棄についても細心の注意を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会リスク一覧の抜粋を参照しながら、情報管理に関するリスクとその対応策について、共通理解を図った。
④業務執行体制の確保等（情報共有、相互チェック体制、業務協力体制）	業務分担に基づく適切な情報共有と相互チェック体制等の充実により日常的に行われている業務の中に潜む「思い込み」や「気の緩み」を排除し、質の高い業務遂行を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年7月4日の所属職員全員を対象にした所内会議において、コミュニケーションを活性化し、情報共有や相互チェックが適切に機能することの重要性について研修を行った。また、各課の取組を紹介して、効果的な実践の情報を共有することができた。
⑤交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守	交通事故、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年12月27日の所属職員全員を対象にした所内会議において、交通事故や酒気帯び運転等に関する管理職からの注意喚起を行った。
教育事務所独自課題 職員課	管内教育委員会に対し、体罰や不適切な指導の根絶をめざす指導を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・管内市町村教育委員会とともに、令和5年4月、7月、10月、12月に管内不祥事防止対策会議を実施した。 ・令和5年5月には、管内の臨時的任用職員に対する不祥事防止研修を実施した。
教育事務所独自課題 給与課	管内小・中学校の給与・旅費執行において、適正な経理処理を行えるよう努める。	<ul style="list-style-type: none"> ・管内小・中学校に対し、前渡金管理票の確認及び、学校訪問等を通じ諸手当の承認内容などの点検を実施した。 ・適切な経理処理に向けた学校事務職員対象の研修を、年3回実施した。

教育事務所独自課題 指導課	管内小・中学校教職員に対し、モラルアップの推進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員不祥事防止コーディネーター研修講座及び新任総括教諭等研修講座において、不祥事防止及びモラルアップに関する研修を行った。 ・各学校に対し、不祥事防止研修会への訪問指導を行い、各学校の不祥事防止意識を高めてきた。
---------------	-----------------------------	---

○ 令和5年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和6年度に取り組むべき課題

(所属長意見)

- ・教育事務所内としては、定例の研修のみならず機会をとらえ、担当業務上の不祥事や事故の可能性を共通理解し、その未然防止に努めてきた。業務量の過多による影響も予測されるころではあったが、各担当部署及び所内各課の協力により、不祥事防止に努めることができた。令和5年度本プログラムの目標は、概ね達成できたと考えている。
- ・令和6年度も引き続き、担当業務上の不祥事や事故の可能性を十分に理解しつつ、不祥事のない業務遂行を目指す。
- ・令和5年度は、管内学校における不祥事案があったため、教育委員会及び学校への注意喚起や研修、指導を一層充実させ、管内学校においても不祥事ゼロを目指す。